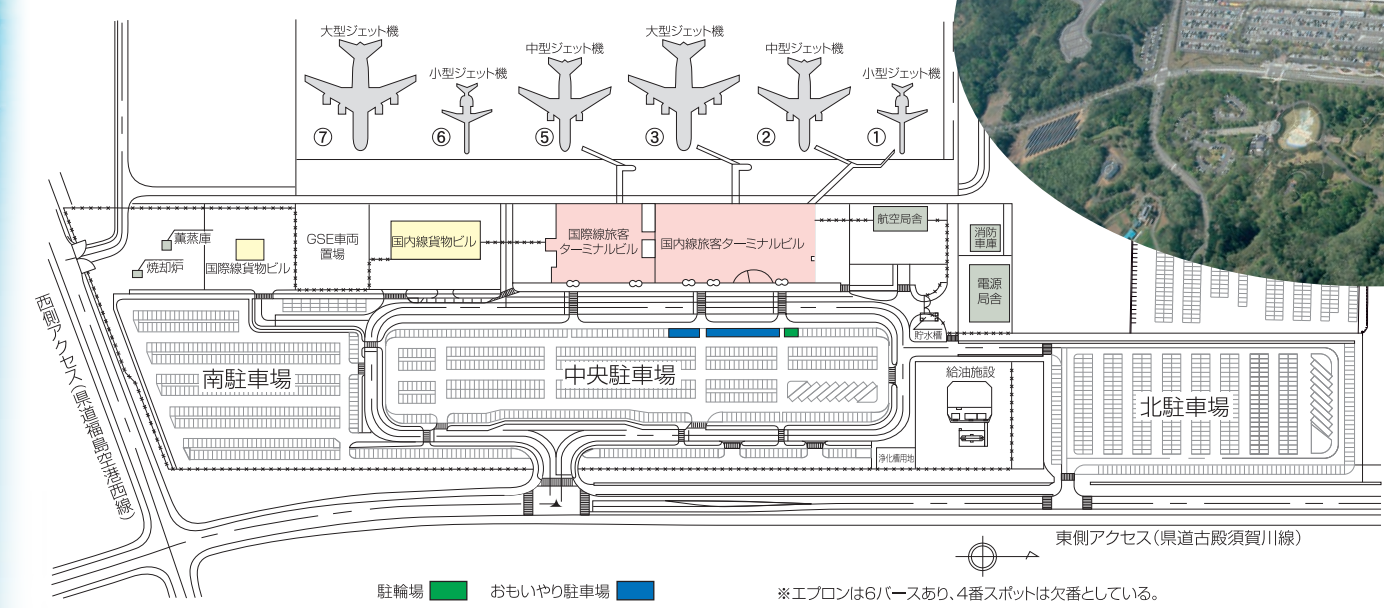


福島空港の概要

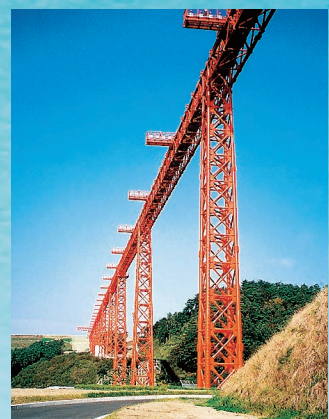
空港ターミナル地域平面図



施設概要

項目	状況	項目	状況	項目	状況
①飛行場の名称、位置、種類	福島空港(地方管理空港) 福島県須賀川市・石川郡玉川村陸上空港等	⑥計器着陸又は夜間着陸の用に供するか否かの別	計器着陸(ILS、CAT-I)及び夜間着陸の用に供する	エプロン	面積 47,250㎡ L=135m、W=350m 舗装種別 コンクリート舗装 バース数 6バース 大型ジェット機:2バース 中型ジェット機:2バース 小型ジェット機:2バース
②設置者及び管理者	福島県 福島県福島市杉妻町2番16号	⑦制限表面	進入区域の長さ 3,000m 進入表面の勾配 50分の1 水平表面の半径 3,500m 転移表面の勾配 7分の1	場周・保安道路	8.1km
③標点の位置、標高	標点 北緯37度13分39秒 東経140度25分41秒 福島県石川郡玉川村大字北須金字懸金沢16番地 標高 372.0m	⑧飛行場の施設	敷地 面積 1,807,306㎡ 着陸帯 長さ 2,620m 幅 300m 滑走路 長さ 2,500m 幅 60m 真方位 北02度11分57秒東 磁方位 北09度01分57秒東 舗装種別 アスファルト舗装	場周柵	12.4km
④着陸帯の等級舗装体の設計強度	B級 LA-1 単車輪荷重 43t	⑨飛行場の施設	誘導路 総延長 3,637m (防火ヘリ用89m、訓練用49m含む) 幅 平行誘導路:30m 取付誘導路:中間34m、末端32m 舗装種別 アスファルト舗装	排水施設	42.6km
⑤就航可能な航空機の種類	ボーイング式747-777-767型 エアバス・インダストリー式A320 ダグラス式DC-10	⑩飛行場の施設	飛行場標識 1基	飛行場標識	1基
		⑪供用開始日	平成12年7月13日	⑨駐車場の駐車台数	1,612台
		⑫運用時間	13時00分～21時00分	乗用車 (内おもいやり駐車場) 17台	1,564台
				バス 16台	16台
				タクシー 32台	32台
				※駐輪場有り	(仮設含み2,300台)

写真で見る福島空港の設備



標準式進入灯(PALS)
精密進入によって着陸しようとする航空機に、その最終進入の経路を示すための灯火です。L=780m



除雪車庫
滑走路、誘導路、エプロン等の雪を除去する機械を格納しておく建物で、ロータリー車2台、スノーバー車5台、プラウ4台、凍結防止剤散布車2台の計13台を配備しています。



グライドスロープ(GS)
着陸のため進入中の航空機に対し適切な進入角を電波によって示す装置です。



T-DME
着陸のため進入中の航空機に対し接地点からの距離を示す装置です。



VOR/DME
飛行中の航空機に方向と距離を知らせる施設です。



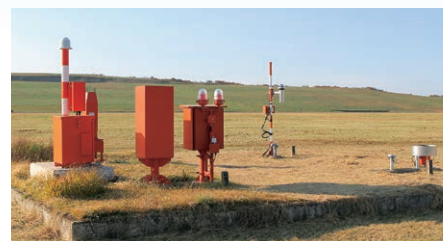
ローライザー(LOC)
着陸のため進入中の航空機に対して滑走路中心の左右のずれを電波によって示す装置です。



簡易式進入灯(SALS)
非精密進入によって着陸しようとする航空機に、その最終進入の経路を示すための灯火です。L=153m



風向風速計
航空機離着陸付近の風向・風速を観測する装置です。



露場・雲高観測装置
気温・露点温度・降水量及び雲低の高さを測定する装置です。



駐車場(無料)
乗用車1,564台、バス16台、タクシー32台が駐車できます。(北駐車場(臨時)、南側仮設駐車場を含め、全体で2,300台収容)



資器材倉庫
車列機械などの倉庫です。



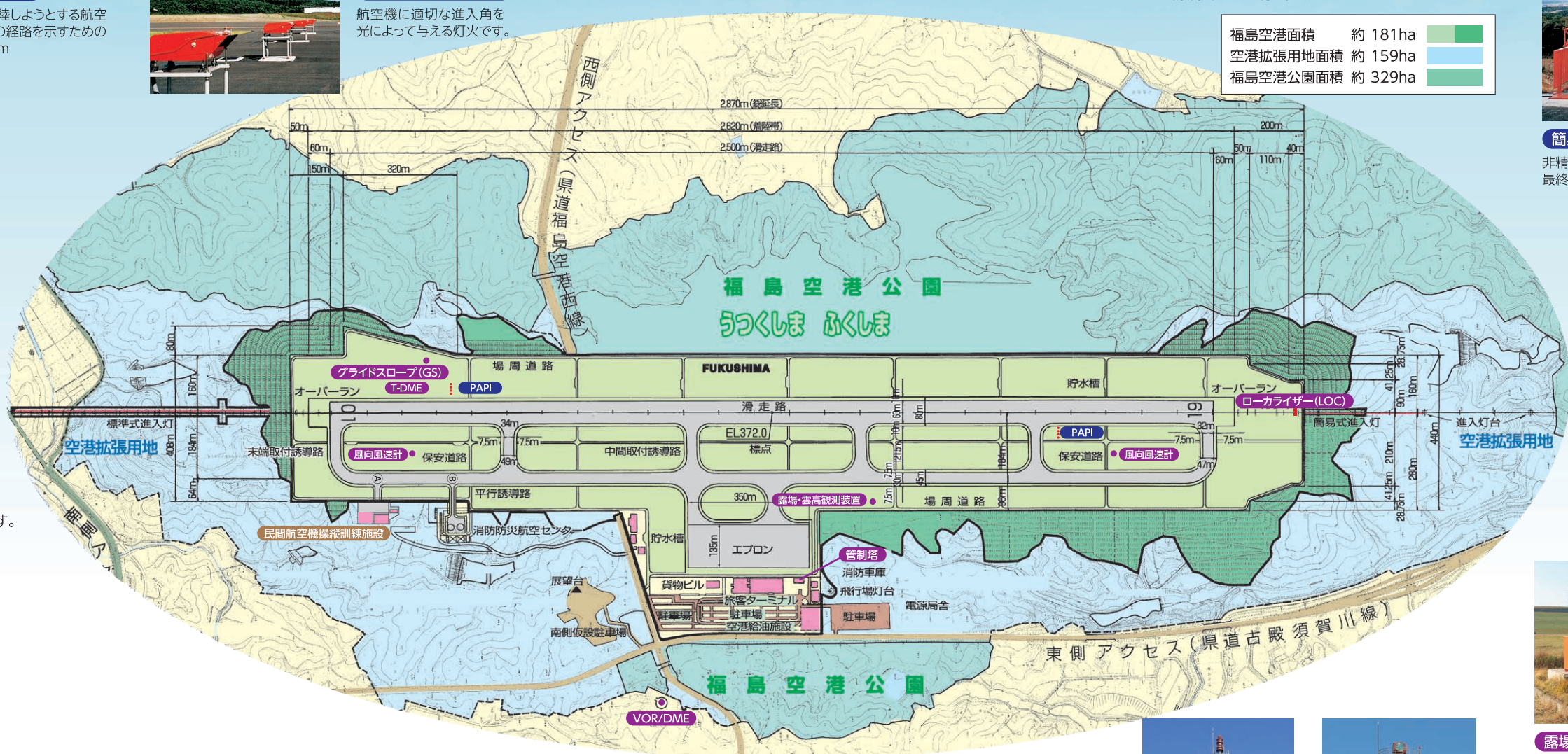
民間航空機操縦訓練施設
パイロットの養成を目的とした訓練施設です。



消防防災航空センター
福島県消防防災ヘリコプターの基地です。



消防車庫
航空機に事故・火災が発生したとき、これを消火する車輛を格納しておく建物で、大型化学消防車(12,500ℓ台)(10,500ℓ台)(6,100ℓ台)と給水車(8,000ℓ台)、医療用搬送車(1台)を配備しています。



電源局舎
航空機に給電するための電源設備を収容する建物で、停電時に給電可能な発動発電機等も装備しています。



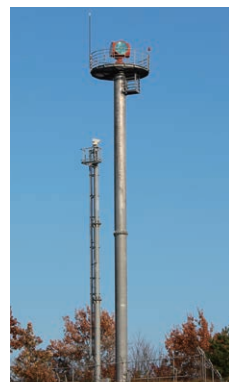
VOR/DME
飛行中の航空機に方向と距離を知らせる施設です。



給油施設(POL)
航空機に給油するジェット燃料を扱っており、200kℓタンク1基を有しています。



航空障害灯(OBL)
水平表面から突出している地形の位置を示すための灯火です。(場外)



飛行場灯台(ABN)
飛行中の航空機に飛行場の位置を示すための灯火です。

より安全で、快適な空港をめざして

冬期間における滑走路の除雪作業や春先からの草刈作業、いざというときに備えた各種の訓練を実施し、空港の維持管理を行っております。また、一般の方にもっと空港を理解してもらうため、春の「空港まつり」や秋の「空の日フェスティバル」などのイベントを開催し、PR等に努めています。

1. 空港の維持管理



滑走路のパトロール



航空灯火の点検



空港内の草刈



滑走路等の除雪

2. 空港の安全対策



消火救難総合訓練



航空機不法着陸事件対応訓練

3. 地域との交流



「空の日」フェスティバル



春の空港まつり

4. 大規模災害対応



自衛隊による物資輸送



災害派遣医療チーム(DMAT)の活動拠点設置